



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
コード番号 9385 URL <http://www.shoei-corp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 有村 芳文

TEL 06-6233-2636

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,742	2.9	151	71.6	136	187.3	94	270.7
29年3月期第1四半期	3,637	4.9	88		47		25	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 114百万円 (66.4%) 29年3月期第1四半期 68百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	14.58	
29年3月期第1四半期	3.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	7,648	2,120	27.7	328.92
29年3月期	7,485	2,071	27.7	321.20

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 2,120百万円 29年3月期 2,071百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		10.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,453	2.8	274	7.2	257	56.3	194	105.4	30.09
通期	15,200	3.2	558	1.2	525	8.5	334	2.5	51.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	6,850,000 株	29年3月期	6,850,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	402,000 株	29年3月期	402,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	6,448,000 株	29年3月期1Q	6,448,000 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による継続的な経済・金融政策を背景に雇用情勢の改善や設備投資の持ち直しが見られるものの、一方で個人消費については、実質賃金の伸び悩みなどにより力強さを欠いております。

海外では、英国のEU離脱問題、中国及びアジア新興国経済の景気下振れリスク、米国新政権の政策動向の影響があり先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、為替の変動や原油価格の動向といった景気を下振れさせる懸念材料があり、経営環境は厳しい事業環境が続いております。

このような中、グループ化によるシナジー効果をいっそう高めるべく、商品の調達力・開発力を強化し、またグループをあげて採算性を重視した受注体制の構築に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,742百万円(前年同期比2.9%増)となり、利益面につきましては、営業利益は151百万円(前年同期比71.6%増)、経常利益は136百万円(前年同期比187.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は94百万円(前年同期比270.7%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(パッケージ事業)

当セグメントにおきましては、グループ一体化、組織営業の推進により、大口先開拓や新規・休眠顧客の掘り起こしに注力し、また海外製品売上や充填作業等セット作業が増加したことから売上高は伸びたものの、支払手数料や家賃等販売管理費が増加したことからセグメント利益は減少いたしました。

その結果、売上高2,236百万円(前年同期比0.4%増)、セグメント利益は204百万円(前年同期比4.7%減)となりました。

(メディアネットワーク事業)

当セグメントにおきましては、配送費の低減や納期短縮等の提案を行う一気通貫サービスに注力しつつ、販促品に絡んだ製品販売を進めたことで、売上高、セグメント利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、売上高712百万円(前年同期比19.8%増)、セグメント利益は26百万円(前年同期は4百万円のセグメント損失)となりました。

(日用雑貨品事業)

当セグメントにおきましては、消耗品を中心に新商品の投入を積極的に進め、海外協力メーカーとのパイプによる商品調達力の向上や商品企画開発力の向上に努めたことにより、売上高、セグメント利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、売上高893百万円(前年同期比2.3%増)、セグメント利益は66百万円(前年同期比128.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は7,648百万円となり、前連結会計年度末に比べ163百万円増加しました。これは主に商品及び製品等が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は5,527百万円となり、前連結会計年度末に比べ113百万円増加しました。これは主に短期借入金等が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は2,120百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円増加しました。これは主に四半期純利益を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	612,524	531,449
受取手形及び売掛金	2,666,472	2,684,577
商品及び製品	1,195,868	1,370,812
仕掛品	94,905	112,802
原材料及び貯蔵品	108,640	118,413
その他	291,979	289,993
貸倒引当金	△5,798	△6,214
流動資産合計	4,964,593	5,101,834
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,125,712	1,125,712
その他(純額)	675,542	671,016
有形固定資産合計	1,801,255	1,796,728
無形固定資産		
のれん	17,878	8,939
その他	15,148	13,517
無形固定資産合計	33,027	22,457
投資その他の資産		
その他	702,650	744,268
貸倒引当金	△16,600	△16,568
投資その他の資産合計	686,049	727,699
固定資産合計	2,520,332	2,546,886
繰延資産	76	42
資産合計	7,485,002	7,648,762
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,978,167	2,075,629
短期借入金	1,780,000	2,050,000
1年内償還予定の社債	39,480	21,520
1年内返済予定の長期借入金	358,883	286,236
未払法人税等	164,368	40,541
未払消費税等	64,590	41,513
賞与引当金	90,396	52,411
その他	267,239	312,689
流動負債合計	4,743,126	4,880,541
固定負債		
長期借入金	290,070	261,390
退職給付に係る負債	73,894	76,091
長期末払金	146,052	146,052
その他	160,742	163,779
固定負債合計	670,759	647,313
負債合計	5,413,885	5,527,855

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,400	229,400
資本剰余金	146,800	146,800
利益剰余金	1,555,327	1,584,872
自己株式	△71,556	△71,556
株主資本合計	1,859,971	1,889,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172,738	197,606
繰延ヘッジ損益	1,822	6,439
為替換算調整勘定	36,584	27,344
その他の包括利益累計額合計	211,145	231,390
純資産合計	2,071,116	2,120,907
負債純資産合計	7,485,002	7,648,762

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,637,467	3,742,028
売上原価	2,930,244	2,950,650
売上総利益	707,223	791,377
販売費及び一般管理費	619,168	640,316
営業利益	88,054	151,060
営業外収益		
受取利息	68	47
受取配当金	1,668	2,167
その他	1,000	1,837
営業外収益合計	2,738	4,052
営業外費用		
支払利息	6,947	8,697
為替差損	33,954	7,055
その他	2,371	2,828
営業外費用合計	43,273	18,580
経常利益	47,518	136,533
税金等調整前四半期純利益	47,518	136,533
法人税、住民税及び事業税	21,334	17,439
法人税等調整額	819	25,068
法人税等合計	22,154	42,508
四半期純利益	25,363	94,025
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,363	94,025

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	25,363	94,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,163	24,867
繰延ヘッジ損益	1,711	4,617
為替換算調整勘定	7,427	△9,239
その他の包括利益合計	43,303	20,245
四半期包括利益	68,666	114,270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,666	114,270

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。